

ようちぶ みせや  
 幼稚部の「お店屋さんごっこ」は、にぎやかでした。

れいわ ねん がつ にち きん しのはらこうちよう  
 令和2年12月18日(金) 篠原校長

ようちぶ よ こ こえ き やす  
 幼稚部からにぎやかな呼び込みの声が聞こえてきます。「いらっしゃいませ」「安いよ、  
 やす か や や や  
 安いよ」「買ってくださーい」「いし焼き〜〜イモ〜」…、幼稚部でお店屋さんごっこが  
 はじ や お や ぶんぼうぐや ようふくや や や くだもの  
 始まっています。八百屋さん、文房具屋さん、洋服屋さん、いし焼きイモ屋さん、果物  
 が や や  
 狩り屋さん、ドーナツ屋さんが、プレイルームと教室に軒を並べています。校長先生

もいろいろなお店で、たくさん買いました。  
 ようい かみ かね はら  
 用意された紙のお金を払うと、なぜか、たく  
 さんのおつりが返ってきます。商品を買う  
 さいふ かね ふ ふしぎ  
 ごとに財布のお金が増えてくる不思議な  
 みせや あつ  
 お店さんの集まりでした。

こどもたち えがお たいおう しんけん  
 子供達の笑顔いっぱいの対応と、真剣に  
 しなもの かね すがた  
 品物とお金のやりとりをする姿がとても  
 い かんぱい ほんざい すがた さいこう  
 良いですね。完売して万歳をする姿が最高  
 でした。

幼稚部 お店屋さんごっこ R2.12.18

